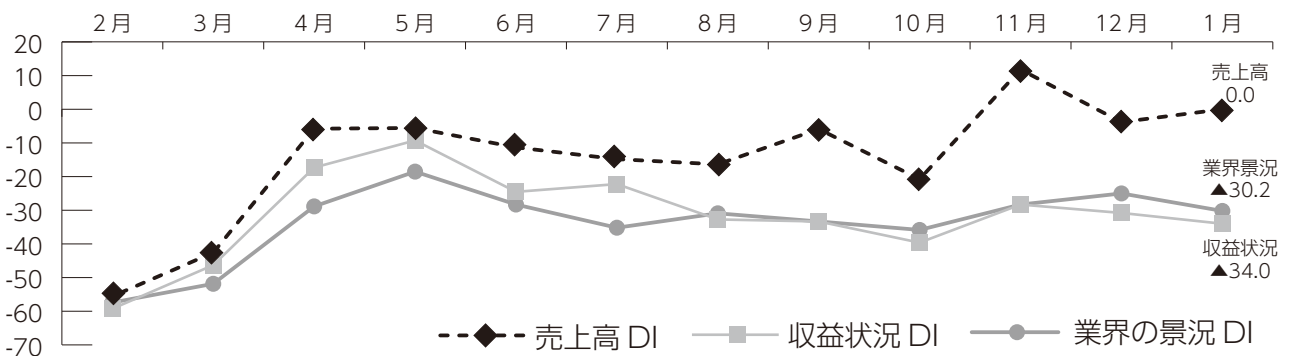


価格転嫁が進まず収益状況が悪化

概況

多くの業種で、原油価格を含む資源価格や原材料価格の上昇によるコスト増加が続き、価格転嫁が順調に進まず収益状況は悪化した。また、旅館業・小売業・商店街等ではオミクロン株流行の影響でイベントの中止や予約のキャンセルが相次ぎ客足が急減し、厳しい経営を強いられる。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
製造業	食料品	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	機械・金属	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	卸売業	☁	☁	☁	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	商店街	☁	☁	☁	☁	☁	—	☁	☁
	サービス業	☀	—	☀	☁	☁	—	☁	☁
	建設業	☁	—	☁	☁	☁	—	☁	☁
	運輸業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数 × 100

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 前半は好調であったがオミクロン株流行の影響で後半から客足が遠のいた。また、原材料価格の上昇に対し販売価格へ転嫁する組合員が多く見受けられる。</p> <p>[菓子] まん延防止等重点措置が適用されてから大口注文はなくなったものの、小口注文は見られ前年並みに推移した。</p> <p>[めん類] 取引先に対する値上げ交渉の進捗状況にばらつきが生じている。特にP B商品は苦戦模様。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] オミクロン株流行により婦人服地・和装ともに低調に推移。加えて、原材料価格の高騰が厳しい状況に拍車をかける。</p> <p>[刺繍] 少しずつではあるが景況の好転を感じている。</p>
窯業・土石	<p>[コンクリートブロック] セメント・燃料・骨材等の資材価格の上昇を受け、組合員は春先の転嫁対応に動き始める。</p> <p>[生コンクリート] 吾妻地域の大型公共工事が概ね終了したことや、出荷割合の大きい県央部や東毛地区が厳しい状況であるため、出荷量は前年対比で1割以上落ち込む。</p>
機械・金属	<p>[機械金属（高崎市）] 売上は増加しているが、原材料価格の上昇・オミクロン株の流行が与える影響を懸念。</p> <p>[電機] 端子やコネクタ等の配線材料の入手が困難であり、仕掛品の増加が経営を圧迫している。</p> <p>[自動車関連] 自動車メーカーは半導体不足や部品の入手難のため減産体制を続ける見通しであり、下請企業は先行きを不安視している。</p>
そ の 他	<p>[ゴム製品] 自動車関連の受注が戻りつつある。</p> <p>[砂利採取] 出荷は好調であるが生産が追い付かず在庫不足に陥る。原石の不足、故障時の機材部品の調達に遅延が生じていることが原因となっている。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[金属材料] 販売製品の仕入価格・各副資材価格が上昇している中、転嫁が順調に進まず収益状況は悪化した。また、求人募集するも応募が来ない状況。</p> <p>[繊維・衣服] 仕入価格の上昇に対し、即時転嫁ができていない。</p>
小 売 業	<p>[燃料] 政府による燃料油価格激変緩和対策事業が発動され石油元売に補助金が支給されるも、実質は0.9円程度の値下がりであり仕入価格の高止まりが続く。</p> <p>[生花] オミクロン株流行の影響で新年会・祝賀会等のキャンセルが相次ぎ、飲食店やホテル等との取引が多くある店舗は深刻な状況に置かれている。</p>
商 店 街	<p>[高崎市] オミクロン株流行により人通りは減少し、特に夜間の落ち込みが激しい。飲食店は非常に厳しい状況に戻ってしまった。春先のイベントが開催できることを願っている。</p> <p>[渋川市] 消費を促すため渋川市独自のクーポンが発行されたものの、利用方法に混乱がみられる。</p>
サービス業	<p>[四万温泉] 緊急事態宣言下であった昨年と比較すると売上・宿泊人数ともに大幅増加しているが、一昨年比では大型旅館で5割以上、中小旅館で7割の落込み。こうした中、数件の旅館が休館し、観光庁の補助金を活用して改修を行っている。</p> <p>[伊香保温泉] 隣接県へも拡大が予定されていた愛郷ぐんまプロジェクトの停止や、オミクロン株流行の影響でキャンセルが多発し再び厳しい状況となった。</p>
建 設 業	<p>[鉄筋工事] 鋼材の価格高騰に対する転嫁に地元ゼネコンから理解を得られつつある。なお、鋼材の納期の長期化は解消していない。</p> <p>[電気工事] 資材の納品に遅れが生じており、特に高圧ケーブルは2ヵ月以上の遅延が発生している。</p> <p>[塗装工事] オミクロン株流行の影響で思い通りに営業活動ができず、3月以降の仕事量の減少を懸念。また、原材料価格の高騰に歯止めがかからず、受注全般の価格見直しが必要ながらも、既存契約への対応は困難で利益は悪化する見通し。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 荷動きは低調、燃料価格は高騰、尿素水は不足傾向にあり、非常に厳しい状況に置かれている。政府による燃料小売価格急騰の抑制措置の効果は限定的であり実感を得られていない。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。